

會見方ヲ要請シ會社ガ如何ナル手段ニ訴フル
トモ之レニ屈從セズ本分工場共一致ノ行動ヲ
以テ館進對抗初志ノ貫徹ニ努ケルニトテ決
議合ハ時散會セリ
會社側ニ於テハ職工側ノ態度強硬ニシテ到底
取捨ノ見込ナキヲ察シ予是ノ如ク第ニ回ノ職
首ヲ決行スヤク分工場職工森脇竹治外四十九
名本工場約十五名ノ予定ニテ目下重役間ニ於
テ入選中ナリ
追テ亦九日朝刊國民新聞外教新聞紙ニ池貝
鉄工所職工亦八日午後八時頃工場ニ役石社
長宅門燈ヲ破壊ス云々ノ記事ハ事實無根ニ
シテ目下職工等ノ動靜穩健ニシテ何事輕率

、企ナレ爲念
右及申(通)報矣也

記

揚 示

一 過般未屢々各任ト會見ノ都度御注意申上矣
通リ即刻平素ノ通リ御就業無キ時ハ當會社
ニ於テ新怒々ル如きヲ取ルノ已ムヲ得サル
ニ立至リ申可ク茲ニ重ネテ御警告申上矣
大正十二年六月廿九日